社会福祉法人すずらん保育園

評議員・役員の報酬等及び費用弁償に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人すずらん保育園（以下「法人」という。）定款第八条、定款第一〇条第2項及び第3項に基づく評議員、役員の報酬等の基準、額及び費用弁償に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(意義)

第2条 この規程において、次の各号掲げる用語意義は、当該各号の定めることによる。

- (1) 評議員とは、定款第五条による者をいう。
- (2) 役員とは、定款第一五条による理事及び監事をいう。
- (3) 常勤役員とは、前号の役員のうち、法人の事務所を主たる勤務場所とする者をいう。
- (4) 非常勤役員とは、第2号の役員のうち常勤役員以外の者をいう。
- (5) 報酬等とは、報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益をいう。
- (6) 費用とは、職務の遂行に伴い発生する旅費（宿泊費を含む。）等の経費をいう。

(報酬等の支給)

第3条 評議員の報酬は日額とし、評議員会への出席の都度、定款第八条に定める金額の範囲内で、別表1に基づき支給する。ただし、国又は地方公共団体の職と兼職する評議員には支給しない。

2 常勤役員に対しては、報酬、地域手当、通勤手当及び期末手当を支給し、金額は次のとおりとする。ただし、法人の給与規程に基づき給与の支給を受ける役員には支給しない。

- (1) 報酬、地域手当は、別表2に定める1人当たりの月額範囲とする。
- (2) 報酬、地域手当及び期末手当の総額は、別表2に定める年度総額の範囲とする。
- (3) 通勤手当の額は、職員給与規程による。

3 非常勤役員の報酬は日額とし、理事会等、法人業務への出席の都度、別表3に定める年度総額の範囲内で、同表に基づき支給する。ただし、国又は地方公共団体の職と兼職する非常勤役員には支給しない。

(報酬等の支給方法)

第4条 常勤の理事に対する報酬等の支給の時期は、次の各号に掲げる報酬などの区分に応じ、当該各号に定める時期とする。

- (1) 報酬 毎月25日（ただし、当該日が土曜日、日曜日又は祝日の場合は職員給与規程第4条第4項の規定に準じて支給する。以下同じ）。
- (2) 期末手当 6月1日、12月1日

2 前条各号に規定する報酬、費用等は現金をもって本人（死亡により退任した者の退職

金にあつてはその遺族。以下同じ)に支給する。ただし、本人から申し出があつたときは、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができる。

3 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額を控除して支給する。

(費用の弁償)

第5条 法人は、評議員及び役員が、その職務を行うために要する費用を弁償する。

2 費用の弁償の額は実費とする。ただし、旅費については社会福祉法人すずらん保育園旅費規程に基づき算出するものとする。

3 費用の弁償の請求があつたときは、遅滞なく現金で支払うものとする。ただし、本人から申し出があつたときは、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができる。

(改廃)

第6条 この規程の改廃は、評議員会の決議を経て行う。

(補則)

第7条 この規程の施行に関し必要な事項は、理事会の決議を経て別に定める。

附則 この規程は、令和4年4月1日より施行する。

別表1 評議員の報酬

役職	報酬日額 (1人あたり)	年度総額 (1人あたり)	年度総額 (※) (合計)
評議員	5,000	25,000円	200,000円

※定款第八条に基づく

別表2 常勤役員の報酬

役職	報酬月額 (1人あたり)	年度総額 (1人あたり)	年度総額 (合計)
理事 (理事長)	100,000円	1,650,000円	1,650,000円
理事 (理事長以外)	100,000円	1,650,000円	3,300,000円
監事	100,000円	1,650,000円	1,650,000円

別表3 非常勤役員の報酬

役職	報酬日額 (1人あたり)	年度総額 (1人あたり)	年度総額 (合計)
役員 (非常勤)	5,000円	50,000円	300,000円